

社会福祉法人精華町社会福祉協議会

令和7年度 第2回 理事会議事録

- 1 開催年月日 令和7年6月4日（水）
午前10時00分～午前11時55分
- 2 開催場所 地域福祉センターかしのき苑 2階ふれあい大ホール
- 3 出席者 理事総数 12名
出席理事数 12名
理事 林徹 檀上幸裕 早樫一男 岩前良幸
岡田敦子 長谷川悟 山本正来 古海りえ子
島田茂 山澤知子 西田邦子
松岡順子（午前11時33分退室）
監事総数 2名
出席監事 2名
監事 池田昌遠 川井治孝
- 4 欠席者 なし
- 5 決議に特別の利害関係を有する理事 該当者なし
- 6 議題
 - (1) 決議事項
 - 第9号議案 令和6年度事業報告（案）について
 - 第10号議案 令和6年度収支決算（案）について
 - 第11号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第12号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第13号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第14号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第15号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第16号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第17号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第18号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第19号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第20号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第21号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第22号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第23号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第24号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について
 - 第25号議案 令和7年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について

第26号議案 令和7年度定時評議員会の開催について
(2) 諸報告

7 議事の経過要領及び議案議決の結果

定刻に至り、定款第30条の規定により議長に岩前理事が選任され、議長は定款第31条第1項に定める定足数を満たしていることを確認し、議事に入った。

第9号議案 令和6年度事業報告（案）について

議長から、第9号議案の提案後、次の第10号議案についても事業報告と関連する部分が多いため、続けて第10号議案の説明をした後、一括で質疑の時間を取り、採決については案件ごとに諮らせてもらうことを説明し、理事全員の了承を得た。

通所介護課長から、議案資料「社会福祉法人精華町社会福祉協議会 令和6年度事業報告（案）」により概況を説明後、重点事業並びに主な事業の取り組みを中心に説明があった。

第10号議案 令和6年度収支決算（案）について

通所介護課長から、議案資料「令和6年度収支決算書（案）〔概要版〕」と「令和6年度事業活動（収支決算）の概況【役員会説明資料】」を用いて、計算関係書類並びに財産目録について説明があった。

続いて、監事監査報告書に基づき、監事監査の結果について池田監事から報告があった。

以上の説明を受け、第9号議案 令和6年度事業報告（案）並びに第10号議案 令和6年度収支決算（案）について質疑をおこなったところ、以下の質疑応答があった。

林 理 事 事業報告の10ページ、小地域福祉委員会活動の推進とあるが、令和7年度に新たに何かやろうとすることがあるのか聞きたい。現状は、小地域福祉委員会が全ての地域の自治会にあるわけではない。そのことを踏まえて、どのような活動をしていくのか聞きたい。

事務局長 事業報告案には、小地域福祉委員会の推進という項目を挙げて実績報告をしているが、この事業の今後の展望などに関する質問ということで認識している。

現在、精華町内には42の自治会があるが、その内、小地域福祉委員会を設置しているのは半分の21箇所である。社協としては、この21箇所の自治会が継続して活動が展開できるように、研修の機会や相談、地域福祉担当の職員派遣などを継続的におこない、また、未設置の自治会から相談があった時には、先進的な事例など情報提供をしていきたい。その地域の方たちと協議を重ね、小地域福祉委員会が設置されていくように働きかけていきたい。

方針としては、21箇所を維持してだけでなく増やしてい

きたいと考えている。

この活動をしている自治会には、会費を財源として助成をおこなっていることから、一定の要件として会員のいる地域の中で福祉活動を展開していただくということが、形としては望ましいと考えている。

林 理 事 以前には、小学校区連絡会が何回かおこなわれていたと思うが、最近はやってないということで、是非また再開してほしい。

事務局長 コロナ前など積極的におこなっていたことも、密を避けるためにおこなえなかった。小学校区での集まりなど、要望をされているとおり、繰り返しながら、未実施の地域にも広がるように取り組んでいきたいと思う。

林 理 事 今、子どもが少なくなってきた、子どもや高齢者に対してどのような活動をしていくのか、小地域福祉委員会の中でも、進んでいない状態がある。そこを活発にしていくことが、社協の仕事の助けにもなるのではと思っている。

以上の質疑応答の後、第9号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

続いて、第10号議案 令和6年度収支決算（案）について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第11号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

議長から、第11号議案から第24号議案まで、全て評議員候補者推薦に関する案件となるため、連続して提案をおこなった後、一括で質疑の時間を取り、採決については案件ごとに諮らせてもらうことを説明し、理事全員の了承を得た。

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町民生児童委員協議会から推薦を受けた5名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 山田光男氏の経歴について説明があった。

第12号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町民生児童委員協議会から推薦を受けた5名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 久川亮祐氏の経歴について説明があった。

第13号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町民生児童委員協議会から推薦を受けた5名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことに

について、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 上村晴彦氏の経歴について説明があった。

第14号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町民生児童委員協議会から推薦を受けた5名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 田中幸代氏の経歴について説明があった。

第15号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦に

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町民生児童委員協議会から推薦を受けた5名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 五十嵐範子氏の経歴について説明があった。

第16号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町ボランティアセンター運営委員会から推薦を受けた2名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 内田等氏の経歴について説明があった。

第17号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町ボランティアセンター運営委員会から推薦を受けた2名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 大西史万子氏の経歴について説明があった。

第18号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として精華町災害ボランティアセンターから推薦を受けた1名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 阪本憲司氏の経歴について説明があった。

第19号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として特定非営利活動法人プラッツから推薦を受けた1名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 堀 千春氏の経歴について説明があった。

第20号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者として社会福祉法人カリタス会（神の園）から推薦を受けた1名を評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 齊藤裕三氏の経歴について説明があった。

第21号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者における知識経験者として評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 片岡哲也氏の経歴について説明があった。

第22号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者における知識経験者として評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 村岡大輔氏の経歴について説明があった。

第23号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者における知識経験者として評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 原田 学氏の経歴について説明があった。

第24号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

在宅介護課長より、令和7年度定時評議員会終結の日をもって本会評議員の任期が満了することに伴い、次期評議員候補者における経済団体が推薦する者として評議員選任・解任委員会に推薦したいことについて、議案資料「評議員候補者の被推薦者名簿（案）」に基づき、評議員候補者 田尻儀久氏の経歴について説明があった。

第11号議案から第24号議案について、以上の説明を受け、質疑をおこなったところ、質問はなかった。

第11号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第12号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

認された。

第13号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第14号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第15号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第16号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第17号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第18号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第19号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第20号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第21号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第22号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第23号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第24号議案について、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第25号議案 令和7年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について

法人運営室長より、議案資料「令和7年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について（案）」に基づき、評議員選任・解任委員会を下記のとおり開催したい旨の説明があった。

目 的 評議員の任期満了に伴い、次期評議員を選任することを目的と

する。

日 時 令和7年6月19日(木曜日)午後2時から午後3時まで(予定)

場 所 精華町地域福祉センターかしのき苑 会議室

招集する委員 川井治孝(本会監事)

杉山典寿(本会事務局長)

和所正樹(外部委員)

根拠規則 本会評議員選任・解任委員会運営細則

以上の説明を受け、第25号議案について質疑をおこなったところ、質問がなかったため、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第26号議案 令和7年度定時評議員会の開催について

法人運営室長から、令和7年度定時(第1回)評議員会を開催するにあたり、本会定款第14条第1項により、議案資料「令和7年度定時(第1回)評議員会の開催について(案)」に基づき下記のとおり説明があった。

日 時 令和7年6月26日(木曜日)

午後1時30分から午後3時00分(予定)

場 所 精華町地域福祉センターかしのき苑 1階会議室

案 件 (1) 理事・監事の選任について

(2) 令和6年度収支決算の承認について

以上の説明を受け、第26号議案について質疑を行ったところ、質問がなかったため議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

諸報告

以下の事項について、事務局から報告をおこなった。

法人運営室長から、法人運営室として下記の6点について報告した。

- (1) 精華町地域福祉活動計画推進委員会について
- (2) 職員の入職について
- (3) 職員の休職について
- (4) 令和7年度 福祉事業実績報告
- (5) 現金入金方法について(変更)
- (6) 理事の次期候補者について

地域福祉課長から、地域福祉課として下記の10点について報告した。

- (1) 相談業務の実績
- (2) 地域送迎サービス専用車両貸出事業(ちょっとそこまで乗せてんCar)
- (3) ふくしの総合相談支援事業(絆ネット構築支援事業)
- (4) 福祉サービス利用援助事業
- (5) 地区福祉推進委員委嘱
- (6) 令和7年度精華町社協関係助成金一覧表

- (7) 精華町ふれあいまつり
- (8) 中部地域包括支援センター実績
- (9) いのちのリレーまつり
- (10) 苦情

在宅介護課長から、在宅介護課として下記の4点について報告した。

- (1) 居宅介護支援系の事業実績
- (2) 令和6年度訪問介護事業実績について
- (3) 訪問介護系の事業実績
- (4) 令和7年度介護保険等事業計画

通所介護課長から、通所介護課として下記の3点について報告した。

- (1) 令和6年度通所介護事業実績について
- (2) 令和7年度介護保険等事業計画
- (3) 令和7年度通所介護課の事業実績

諸報告の後、議長から全般的なところで意見等を聞いたところ、以下の質疑応答があった。

- 西田理事 報告ではなくお礼である。私はこの度理事を退くが、この間色々教えてもらった。お礼を言う。
- 岡田理事 地域ひとつなぎ事業補助金のことで意見を言いたい。これは京都府の事業で、社協はその窓口であるということはわかっているが、この補助金を活用して地域で活動をしている者にとって、年度が始まってから、その補助金がないと言われるのはどうかと思う。年度が始まる前に、情報を提供してほしい。
- 事務局長 大元は、京都府行政の補助金で、京都府社協から、市町村社協に情報が下りてくるというものである。本会も年度が始まってから聞いた。住民の皆さまに伝えるのが遅くなってしまったことは、お詫びする。
- 厳密には、ひとつなぎ事業が無くなったわけではなく、京都府行政からの予算が9割程カットされたということである。令和6年度までは、京都府内で見守り活動をおこなっているグループに対して、2万円前後の助成金が出ていて、京都府域に広く助成されていた。今年度、助成金の予算が減額され、同じ方法で実施するのは困難であろうと、京都府社協が判断したと聞いている。全域でなく府内の3箇所ほどに限定して助成するなど、方法を検討していると聞いている。
- 岡田理事 各自治会は、少額ではあるけれど当てにしている。今後、年度が始まるまでに情報をいただきたい。

以上をもって案件の全てを終了したので議長が閉会を宣し、午前 11 時 5 分散会した。

上記の決議を証するため議事録署名人において次に記名押印する。

令和 7 年 6 月 6 日作成
社会福祉法人精華町社会福祉協議会
令和 7 年度第 2 回理事会

会 長 _____ 印

監 事 _____ 印

監 事 _____ 印